

第7回女性技術者交流会 (in 2016 春季大会) 開催報告

自動車技術会では、自動車に関連する様々な分野で活躍する女性技術者同士が広く交流を持ち、情報発信・交換・収集することを目的とした「女性技術者交流会」を2013年春季大会(5月)より開催しています。

交流会は、毎回テーマを設け、講演会、グループディスカッションを行っており、参加者より大変好評をいただいております。

2016年春季大会において、第7回女性技術者交流会 (in 2016 春季大会) を開催しました。

<第7回女性技術者交流会 (in 2016 春季大会) >

【日 時】2016年5月26日(木) (春季大会2日目) 13:00~16:45

【会 場】パシフィコ横浜 会議センター 419室

【企 画】女性技術者の会 推進委員会

【対 象】自動車業界に携わる女性技術者

【参加者】73名 (+講師1名)

【テーマ】変わるモビリティ, 変わる開発, 変わる働き方

【プログラム】

① 開会の挨拶・自動車技術会紹介

女性技術者の会推進委員会 委員長 伊東 明美 氏 (東京都市大学)

② 講演会「自動車産業の近未来～変わるモビリティ, 変わる開発, 変わる働き方」

北山 浩透 氏 (日本アイ・ピー・エム株式会社 テクニカル・リーダーシップ部門 技術理事 自動車産業 CTO)



今回、初の男性講師です。

今後、自動車業界をとりまく環境は、ITの導入によって大きく変化します。現状の延長上にある変化ではなく、全く異次元の変化を受け入れられるかどうか鍵となります。

第1回~6回の講演は、「働く女性のロールモデル」に関わる内容でしたが、今回は(少し方向性を変えて)、現在そしてこれからの社会について、「変わるモビリティ, 変わる開発, 変わる働き方」についてお話しいただきました。

世界的なデジタル動向、大変革に向かう自動車バリューチェーン、モビリティの将来とコグニティブ・カー, 変わる開発, スマート&コグニティブ・ファクトリー, ワークスタイル革命...

内容盛りだくさんで、もう少し時間が欲しい感がありましたが、デジタル革命は自動車産業の変革にも大きく関わってくるということで、参加者のみなさんも興味深く聴講していました。



③ グループでのディスカッション「Change! (すぐそこに来る未来)」

推進委員会の池田氏(アイシン精機)と、木村氏(日立オートモティブシステムズ)がファシリテータとなり、ワールド・カフェスタイルという手法でグループディスカッションを行いました。ワールド・カフェスタイルとは、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、ときどき他のテーブルとメンバーをシャッフルしながら話し合いを発展させていく交流の手法です。今回は「Change! (すぐそこに来る未来)」をテーマに活発なディスカッションが行われました。



④ 交流会（ティーブレイク）

みんなすっかり打ち解けたところで交流会（ティーブレイク）。
会話が弾みます。



⑤ まとめと閉会のあいさつ

（毎回お話ししていますが）本交流会では話し合いを発展させること（交流を深めること）を目的としており、結論を出すことを目的とはしていません。参加された方には、振り返りシートにそれぞれが感じたことや気づいたことを記入していただき、それを土産として持って帰っていただきました。



終了。参加者のみなさま、推進委員会委員のみなさま、お疲れ様でした！
沢山の方と交流を図ることができ、参加された方には満足いただけたようでした。

* * *

グループディスカッションの際に、各テーブル（グループ A～J）に模造紙を用意し、そこに皆さんの思うこと、考えていることなどを自由に書き込んでもらいました。（次ページよりその写真データを掲載してあります）

